

平成26年度 第1学年 算数科シラバス

広島市立白島小学校

月	単 元 名	学 習 活 動
4	1. なかまづくりとかず	○10までの数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、数を用いることができるようにします。
5	2. なんばんめ 3. いくつといくつ	○数を用いてもものの順序を正しく表すことができるようにします。 ○10までの数の構成を理解し、数を多面的にみるができるようにします。
6	4. あわせていくつ ふえるといくつ 5. のこりはいくつ ちがいはいくつ	○加法の意味と和が10以内の加法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いることができるようにします。 ○減法の意味と被減数が10以内の減法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いることができるようにします。
7	6. 10よりおおきいかず 7. なんじなんじはん 8. はなはなんこさいたかな	○減法の意味と被減数が10以内の減法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いることができるようにします。 ○時刻に関心を持ち、時計から何時、何時半の時刻を読めるようにし、日常生活に生かすことができるようにします。 ○ものの個数を絵や図などを用いて表したり、読み取ったりすることができるようにします。
9	9. どちらがながい 10. 3つのかずのけいさん 11. どちらがおおい	○長さの比較などの活動を通して、長さや測定についての理解の基礎となる経験や、長さについての感覚を豊かにします。 ○3つの数の加減計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それらを用いることができるようにします。 ○体積の比較などの活動を通して、体積とその測定についての理解の基礎となる経験や、体積についての感覚を豊かにします。
10	12. たしざん 13. かたちあそび	○1位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いることができるようにします。 ○身の回りにあるものの形についての観察や構成などの活動を通して、立体図形についての理解の基礎となる経験や感覚を豊かにします。
11	14. ひきざん	○11～18から1位数をひく繰り下がりのある減法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いることができるようにします。
12	15. どちらがひろい 16. 20よりおおきいかず	○面積の比較などの活動を通して、面積の概念や測定についての理解の基礎となる経験や面積についての感覚を豊かにします。 ○2位数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、数を用いることができるようにします。
2	17. なんじなんぷん 18. ずをつかってかんがえよう	○時刻に関心を持ち、時計から何時何分の時刻を読めるようにし、日常生活に生かすことができるようにします。 ○順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求小の場面についても加減計算が適用できることを理解し、それを用いることができるようにします。
3	19. かたちづくり	○身の回りにあるものの形を観察したり構成したりするなどの活動を通して、平面図形について理解の基礎となる経験や感覚を豊かにします。
こんな方法で評価します。		○学習態度 ○発言内容 ○ノート整理 ○テスト